

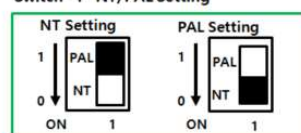
～【重要】補足説明～

2024年04月08日 現在

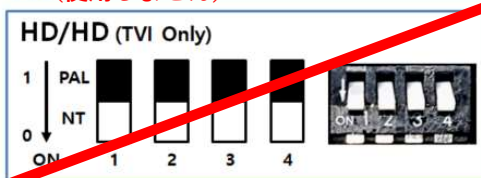
- ・本製品はフォーマット・フリーの機能は有りません。定期的に(1週間に1回程度)ビューアーでのSDカードのフォーマットを行って下さい。
- ・SDカードは消耗品です。6か月毎に新品のSDカードに交換して下さい。
 - ※ 共に行わないと不記録のリスクが増えます
- ・現在動作確認を行っている他社製AHD方式の車載カメラは以下になります。
 - ① CR-8600(クラリオン社製 AHDカメラ)+CCA-798-100(クラリオン社製 23mケーブル)+DDC-086A(弊社 変換ケーブル)
 - ② CR-8700(クラリオン社製 AHDカメラ)+CCA-798-100(クラリオン社製 23mケーブル)+DDC-086A(弊社 変換ケーブル)
 - ※ クラリオン社製カメラをご使用の場合、変換ケーブル“DDC-086A”が必要となります(別売)
 - ※ ② は映像上部に緑の線が入る事が確認されています
 - ※ 記録される映像の画質はカメラ1CH辺り 1/2 HD(High)～1/4 HD(Normal) 相当になります
- ・使用するカメラの映像方式により、以下のスイッチの設定が必要になります。
 - ※ スイッチはSDカード挿入口の左横にシールで隠れています(設定終了後は必ずシールを戻して下さい)
 - ※ 違う映像方式(NTSCとAHD)のカメラを混在して使用する事はできません

WR4000 DIP S/W Setting

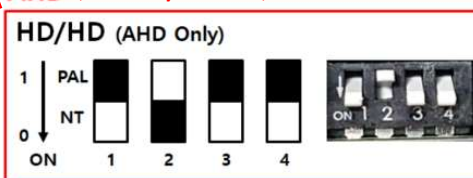
Switch "1" NT/PAL Setting



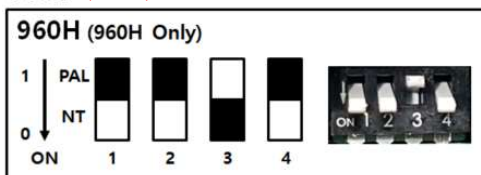
TVI (使用しません)



AHD (CR-8600/CR-8700)



960H (NTSC)



・注意事項

必ず電源をOFF状態の後、DIP設定を変更してください。

- ・エマージェンシーボタンと外付けリモコン受信部を同時に使用する事はできません。(どちらかの選択)
- ・外付けのリモコン受信部を使用される場合、受信部とリモコンを近づけて操作すると反応しない場合があります。
- ・HD映像出力は現在対応機種の販売はございません。
 - ※ 参考：出力される映像はHDカメラ使用時に4分割画面のみとなり、OSD / CAM1～4の拡大映像 / 本体での再生映像は表示されません
- ・録画可能時間の目安は以下となります。(録画の条件によって録画可能時間が変わります)
 - ※ NORMAL：EVENT 比率 = 75：25 ですが、録画量によって比率が変わる場合があります

機種	映像方式	解像度	画質	フレーム	SDカード					
					16G	32G	64G	128G	256G	512G
WR-4000	TVI / AHD CVBS(NTSC)	1920×1080	High	30fps	3時間16分	6時間32分	13時間4分	26時間8分	52時間16分	104時間32分
		960×480	Normal		9時間55分	19時間50分	39時間40分	79時間20分	158時間40分	317時間20分

- ・SDカードの誤消去防止爪をLOCKにしても、本機に挿入するとSDカードへ録画されてしまいます。ご注意下さい。
- ・本製品は海外でのIP69Kの防水試験をクリアしておりますが、ご使用方法への配慮から防水を目的とせずご使用を保証しておりません。

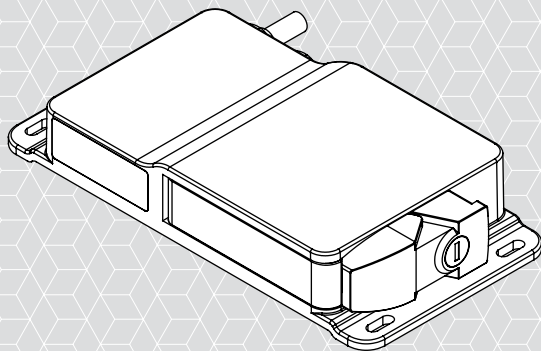
CAMOS

4CH HD Driving Video Recorder

WR-4000

取扱説明書

本製品をお買上頂き誠にありがとうございます。
ご使用前にこの取扱説明書をよくお読みになり、正しくお使いください。



ver. 1.1
PRINTED IN KOREA

*本製品で64GB(SDXC)以上のSDカードをご使用になる場合は必ず本製品専用の“PCビューアーマネージャー”でフォーマットしてください。(フォーマットをすると、SDカード内のデータは全て消えます)

CONTENTS

使用前の注意事項.....	3
製品の特徴.....	5
セット内容確認.....	5
各部の名称及び機能.....	6
取り付け.....	7
製品作動.....	9
映像再生 & リモコン機能説明.....	15
PCビューアーマネージャー.....	19
製品仕様.....	27



使用前の注意事項



確実に固定できない場所や振動が激しい所は取り付けしないでください。

- 走行中に振動などで製品本体が外れますと運転に支障をきたし、交通事故の原因になります。



ケーブルやコード類の取り付け配線は高熱になる場所は避けて下さい。

- ケーブルやコード類の被覆が溶けてショートや感電の原因になります。



エアバッグ付きの車両に取り付ける場合、車両メーカーの注意事項をご確認ください。

- エアバッグの動作に支障をきたす場所に取り付けしないでください。エアバッグの誤動作などの原因となります。



本体、ケーブル、付属品に異物を混入させないでください。

- 異物が入ると火災や感電、故障の原因となります。



発煙や異臭がする等、問題が発生した常態では使用しないでください。

- 火災の危険性があります。直ちに使用を中止して販売店にご相談ください。



取り付けはエンジンを切ってキーを抜いた状態で行ってください。

- エンジンがかかったまま取り付けを行うと、感電事故や故障の原因となります。



運転中のリモコン操作などは絶対にしないでください。

- わき見運転は事故の原因となります。機器の操作や調整は安全な場所に停車した状態で行ってください。



温度が著しく高くなる場所に設置または放置しないでください。製品仕様の電圧/温度の範囲内で使用し、高温、多湿の場所での使用は避けてください。

- 発火や変形、故障の恐れがあります。











製品の清掃の際はシンナー、アルコール、ベンジン等揮発性剤や有機溶剤は使用しないでください。又、合成繊維(ゴム、ビニール等)の接触を避けて下さい。

- 表面の変形変色、塗装の剥がれなどを招き、製品の発火や故障の恐れがあります。



製品のファームウェアをアップデート中は電源を切らないでください。
故障の原因となります。

-
-  製品に強い衝撃を与えないでください。
- 製品の破損及び故障の原因となります。
 -  製品に磁気を帯びた物を近づけないでください。
- 誤作動及び故障の原因となります。
 -  ダッシュボードへの取り付けは配線の位置を確認し、他との干渉が起きない様十分注意してください。
- 車両の電線とショートし、故障の原因となります。
 -  付属品は必ず弊社指定の物をご使用ください。
- 指定以外の物を使用されますと、設置やご使用に支障をきたし、事故や故障の原因となります。
 -  車両に取り付けの際はケーブルの接続部分に絶縁テープを巻いた後、クランプなどを使用して、車の操作の妨げや人に踏まれたりしない場所にしっかり固定してください。
- 絶縁がなされていない状態で設置されますと配線がショートし、発煙発火の恐れがあります。
- ケーブルを固定しないとハンドル、シフトレバー、各種ペダルなどに巻き付いて運転に支障をきたし、事故の原因となります。
 -  ケーブルやコード類は、シートレールやドアなどの可動部分に挟み込まない様に配線してください。
- 断線やショートが発生し、火災事故や感電の原因となる恐れがあります。
 -  本体、付属品は絶対に分解、改造しないでください。
- 故障やケガの原因となります。修理は購入店にご依頼ください。
 -  録画に使用するSDカードは、本製品での録画のみにご使用ください。
- 本製品での録画以外に使用されますと、録画データの損傷や本体の故障の原因になります。
本製品での録画に使用されるSDカードのフォーマットは必ず本製品専用の“PCビューアマネージャー”で行ってください。(26ページ参照)

1 製品の特徴

- ・ アルミニウムのダイカストケース
- ・ 本体での再生機能(録画映像確認)
- ・ H-264
- ・ ACC ONするだけの自動録画(走行中、衝撃時等)
- ・ 本製品専用の“PCビューアーマネージャー”付属
- ・ 鍵付きSDカードスロット
- ・ 各状況別のビープ音案内(メモリー異常、イベント等)
- ・ セパレートタイプのGPSアンテナ
- ・ 3G衝撃センサーを搭載
- ・ DC12V~24V対応(最大32V)
- ・ トリガー信号にて画面拡大(CAM4のみ)

2 セット内容確認

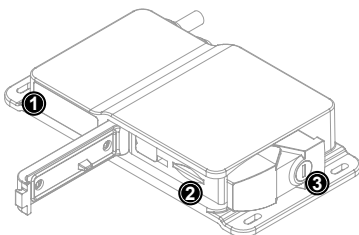
※ 製品購入時、本体及び下記の付属品が含まれない場合、購買先にてお問い合わせください。



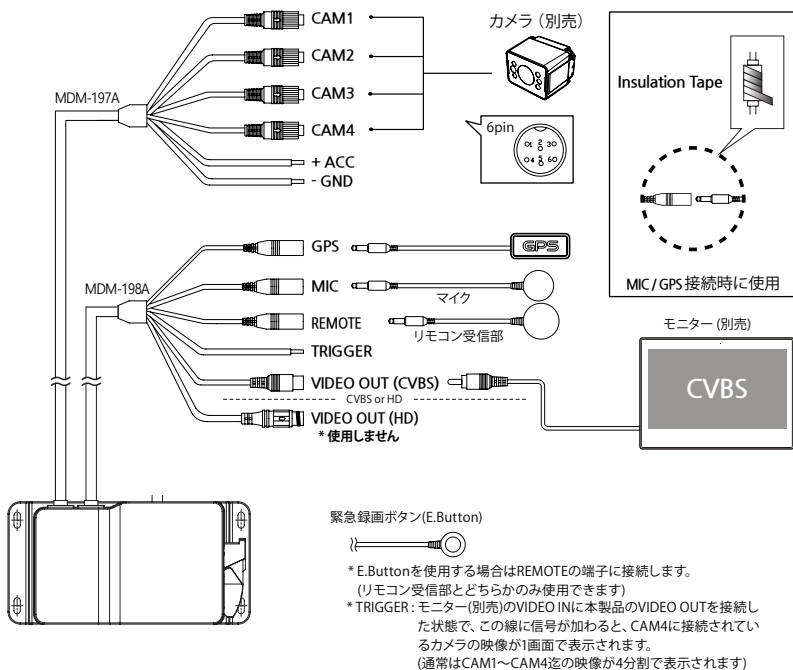
セット内容のイラストはあくまでイメージです。実物とは異なる場合がございます。内容・仕様は予告なく変更する場合がございます。

3 各部の名称及び機能

1. 動作確認用LED
2. SDカードスロット
3. 鍵穴(SDカードロック)



ケーブル取り付け図



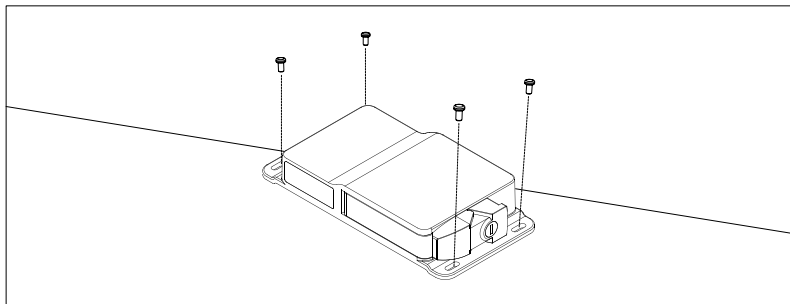
CVBS VGA(NTSC)のカメラを使用する場合、VIDEO OUT (HD)からは映像が出ません。
工場出荷時はCVBS VGA(NTSC)に設定されています。HDカメラをご使用の場合は別途お問合せください。

4 取り付け



本製品を設置する前に下記の内容を必ず確認して下さい。

- エンジンキーをOFFにした状態で設置してください。
- 同梱されたケーブル以外は使用しないでください。
- 濃いスモークガラスやメタルコーティングした車両ではGPS受信感度が低下する場合があります。
- GPSアンテナ周囲に電波障害物がないようにETC、ナビ等の機器と30cm以上離して下さい。



GPSアンテナの接続

GPSアンテナを接続することにより、運転経路・速度・方向・位置情報を確認することが出来ます。

* 推奨設置位置



フロントガラスの上部にガラスコーティング
区間と重ならないように設置



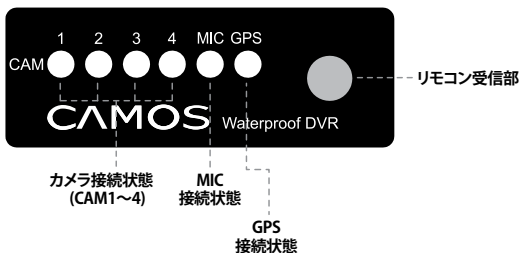
“GPS”の刻印がある方を上に向ける



断熱ガラス・防磁ガラス・コーティングが施されたガラス・アンテナシールド式のガラス等はGPSの受信が出来ない場合があります。

GPSアンテナを取り付けの際は接着面をきれいにし、“GPS”の刻印側に両面テープを貼り付けて、“GPS”の刻印が空を向く様に貼り付けて下さい。両面テープは24時間程で接着力が安定します。

DVR本体LED



- *各カメラ、付属品と接続したLEDのみ点灯/点滅します。
- イベント発生時は、CAM1～4の接続したカメラが高速点滅します。

ブザー及びLED動作説明

動作状態	機能	CAM1 LED	CAM2 LED	CAM3 LED	CAM4 LED	MIC LED	GPS LED	ブザー
電源ON	正常	点灯後、点滅	点灯後、点滅	点灯後、点滅	点灯後、点滅	点灯	点灯	○
	エラー	点灯後、消灯	点灯後、消灯	点灯後、消灯	点灯後、消灯	点灯後、消灯	点灯後、消灯	○
電源OFF	正常終了	点灯後、消灯	点灯後、消灯	点灯後、消灯	点灯後、消灯	点灯後、消灯	点灯後、消灯	○
録画モード	常時(Normal)	点滅	点滅	点滅	点滅	-	-	-
	衝撃(Event)	高速点滅	高速点滅	高速点滅	高速点滅	-	-	○
Firmware	UP DATE	点滅	点滅	点滅	点滅	点滅	点滅	○
Camera	正常	点滅	点滅	点滅	点滅	-	-	-
	エラー	点灯後、消灯	点灯後、消灯	点灯後、消灯	点灯後、消灯	-	-	○
MIC (AUDIO)	接続	-	-	-	-	点灯	-	-
	未接続	-	-	-	-	-	-	-
GPS	接続 - 受信	-	-	-	-	-	点灯	-
	接続 - 未受信	-	-	-	-	-	点滅	-
	未接続	-	-	-	-	-	-	-
その他	SDカードのフォーマット	点滅	点滅	点滅	点滅	点滅	点滅	-

* ※ SDカードのフォーマットは64GB以上(SDXC)で且つ“PCビューアマネージャー”でフォーマットされていない場合に本体で行われてしまいます。

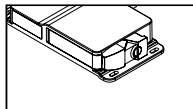
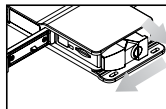
5 製品作動



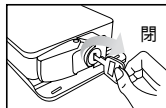
本製品を作動する前に下記の内容をご確認ください。

- 車両走行中は操作しないでください。
- GPSアンテナ、VIDEO OUT、マイクなど各種配線の接続の際は必ず車両の電源を切って接続して下さい。
- 製品起動時に再起動する事が有りますが、製品の不具合ではありません。
- SDカードが挿入された時のみ録画が可能になります。
- 録画中になんらかの理由により、SDカードの脱落など使用不能になった場合は、警告音が鳴ります。データが損傷している場合、録画映像は復元できません。
- 録画データを確認した後、パソコンからSDカードを取り外す場合は必ず“ハードウェアの安全な取り出し”の手順を行ってください。そのまま外すと録画データが損傷する恐れがあります。

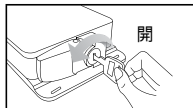
電源ON/OFF及びSDカード取り出し



1. エンジンキーをOFFにした状態でSDカードを挿入し、カバーを閉めてエンジンキーをONにして下さい。
(カバーを閉めないで電源は入りません)

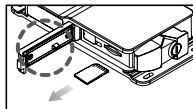
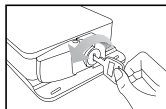


閉



開

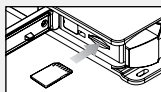
2. 事故や衝撃によるSDカードの脱落を防止する為に、キーのロックが確実である事をよく確認してください。(SDカード盗難防止)



3. SDカードを本体から取り出す際はエンジンキーをOFFにして、LEDランプが完全に消灯した後に取り出して下さい。



SDカードを挿入する際、端子面を上にして挿入してください。



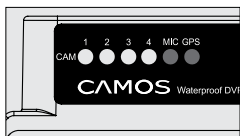
* 反対方向に挿入した場合、SDカードスロットが損傷され、録画に問題が生じたり、故障の原因になる恐れがあります。



電源ON

1. 電源を入れて本製品が正常に立ち上がると、全てのLEDが点灯の後(12秒) → CAM1~4が点灯(4秒) → CAM1~4が点滅(1秒間隔) → 約3秒後に録画が始まります。

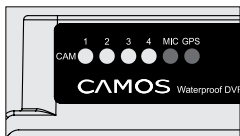
* 30秒以内に立ち上がらない場合は電源配線の接続、SDカードの挿入状態を確認してください。



録画モード

1. 録画が始まると、CAM1~4のLEDが1秒間隔で点滅します。(カメラを4つ使用の場合)

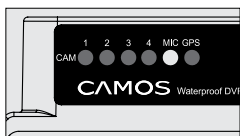
2. 衝撃(イベント)が発生した場合、イベント発生から終了までCAM1~4までのLEDが高速点滅します。



CAM 1、2、3、4

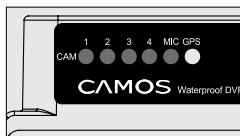
1. カメラが正常に動作すると該当するカメラのLED(CAM1~4)が1秒間隔で点滅します。(ex.カメラをCAM1のみに接続した場合はCAM2~4のLEDは消灯します)

2. 正しく接続されていない場合はCAM1~4のLEDは点灯しません。



MIC

1. MIC接続時、MICのLEDが点灯します。
(MICを接続していないと点灯しません)

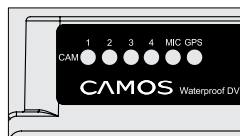


GPS

1. GPSアンテナが接続されている場合、電源ONと同時に受信を開始します。受信が完了し、測位するとGPSのLEDが点灯します。

(GPSアンテナを接続していないと点灯しません)

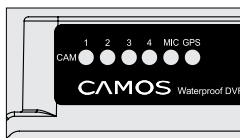
一度測位して、受信が出来なくなった場合はGPSのLEDが1秒間隔で点滅します。



録画終了

1. 電源を切ると、全てのLEDが約10秒点灯した後に消灯します。

ファームウェア・アップデート (通常は使用しません)



本製品のファームウェア更新の際に使用します

1.電源ON時、SDカード内のアップデートデータを確認後、実行されます。アップデート後は、旧バージョンのファイルは自動的に削除されます。

* アップデートの途中で電源を切りますと故障の原因となります。



64GB以上(SDXC)のSDカードをご使用になる場合は下記内容を必ずお読み下さい。

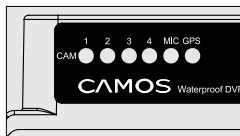
- 本製品は64GB以上のSDカードを初めてご使用になる場合、自動的にフォーマット(FAT32)を行います。
- SDカードのフォーマットは必ず本製品専用の“PCビューアーマネージャー”で行ってください。(26ページ参照)



SDカードをご使用する前に下記の事項を確認してください。

- 弊社推奨のSDカードをご使用下さい。それ以外のSDカードは保証対象ではありません。
- SDカードを取り出す際には、車のエンジンを切って本体のLEDランプが全て消灯しているか確認してください。(約10秒以内) 点灯している時に取り出すとデータが失われたり、SDカードが破損する恐れがあります。
- SDカードの端子に異物等が挟まったまま挿入すると誤動作を起こす恐れがあります。挿入時に異物が付いていない事を確認して挿入してください。
- SDカードのフォーマットが1週間(168時間)を超えて行われていなかった場合は、ビューアー起動時にフォーマットを推奨するメッセージが出ます。
- システムの特性によりフォーマット後はビューアーの設定値が初期化されます
- SDカードをビューアーでフォーマットした後、再度設定値をセーブして下さい(25～26ページ参照)。
- SDカードは月に1回以上フォーマットしてください。SDカードを長く使えば使うほど、カードの不良セクターが多くなります。このような不良セクターは録画品質に影響を及ぼすことになります。

動作異常確認



動作異常確認

1. 録画障害が起きている場合や通電時にSDカードを抜いてしまった場合、全てのLEDが1秒間隔で点滅し、ピープ音が鳴り続けます。電源OFFにするとピープ音が止まります。

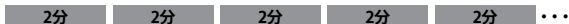
* 本製品はSDカードスロットのカバーを開くと電源が切れますが、切れる迄に数秒かかる為、SDカードのデータの損傷を防ぐ為に、全てのLEDが消灯した事を確認し、SDカードを抜いてください。

録画モード及び時間

■ 常時録画区間
■ イベント録画区間

1. 常時録画 (NORMAL)

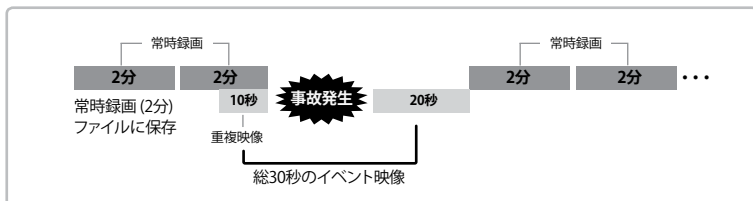
* 常時録画: およそ2分間隔で録画ファイルが分かれます。 * 常時録画データはNORMALフォルダーに保存されます。



2. イベント録画 (EVENT)

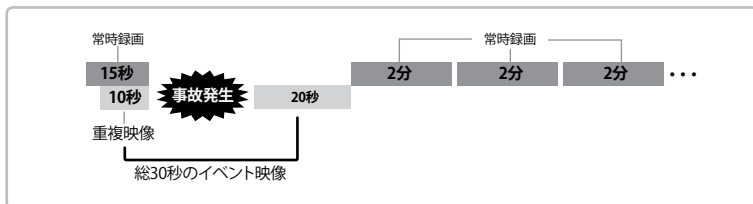
* イベント録画データはEVENTフォルダーに保存されます。

ex) 衝撃(事故など)が発生した場合: ビープ音と共にイベント発生前10秒/発生後20秒のファイルをつくります。(合計30秒)



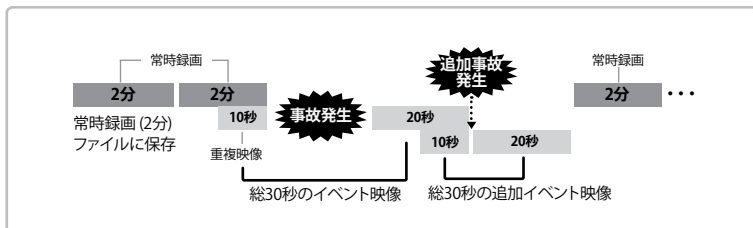
* ビューアーで再生される場合、常時録画とイベント録画が重なる映像は、イベント録画の映像が再生されます。

ex) 常時録画を開始して15秒後にイベントが発生した場合: 常時録画データ(15秒映像保存)/イベント映像(30秒)



* ビューアーで再生される場合、常時録画とイベント録画が重なる映像は、イベント録画の映像が再生されます。

ex) 継続してイベントが発生した場合: 最初のイベントが終わった直後に、次のイベントが発生



* 最初のイベントが発生した時点から20秒以内(最初のイベント録画終了前)に、追加のイベントが発生してもイベント録画にはなりません。

* ビューアーで再生される場合、常時録画とイベント録画が重なる映像は、イベント録画の映像が再生されます。

3. 緊急録画 (手動録画)

*緊急録画データはMANUALフォルダーに保存されます。



1) リモコンの緊急録画ボタン

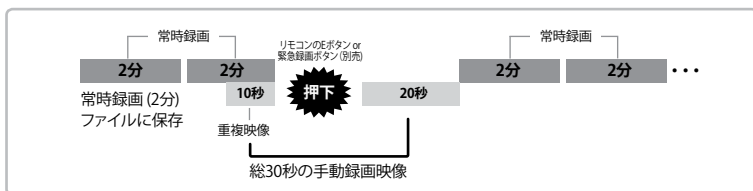
リモコンの左上のEボタンを押すと、押す前10秒/押した後20秒のファイルをつくります。(合計30秒)



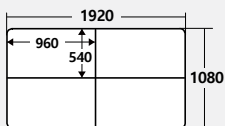
2) 緊急録画ボタン(Extension Emergency Button)

緊急録画ボタン(Extension Emergency Button)はなるべく手が届く場所に置いて使用してください。

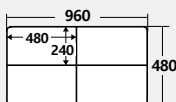
* E.ButtonはREMOTE端子に接続します。
(外付のリモコン受信部との併用はできません)



※ 映像の解像度



High (1920 x 1080)



Normal (960 x 480)

※ SDカード内、フォルダー構成

- Event
- Manual
- Normal
- Snapshot



常時録画時間は基本2分単位でファイルが分けられますが、SDカードの容量によって分けられる時間が変わります。(512GBの場合、960Hの映像で4分単位)

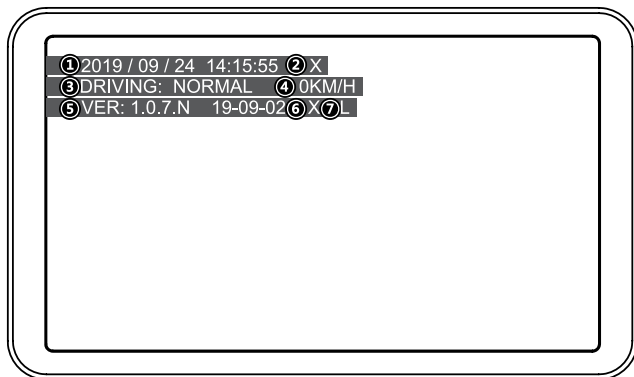


録画時間はSDカードの容量、使用されるカメラの数、設定値及び録画画質により異なります。



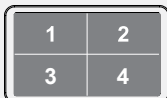
映像の継ぎ目の欠落を防ぐために1~2秒程 次の映像ファイルと映像が重なる場合があります。(ex.2分2秒のNormal映像)

モニター画面構成及び機能

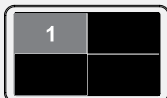


1. 現在時刻 日付と現時刻を表示します。
2. GPS接続 GPSの受信状態を表示します。(測位=○ / 測位不可=×)
3. 録画状態 録画状態を示します。(NORMAL / GSENSOR / MANUAL)
4. 速度 GPSを測位すると走行速度を表示します。(Km/h / MPH)
5. バージョン情報 ファームウェアのバージョンを示します。
6. MICの接続表示 MICを接続していると“M”が表示されます。(接続していない場合=×)
7. 画質表示 録画している画質を示します。(Normal=L:High=H)

※ カメラ接続時の画面構成



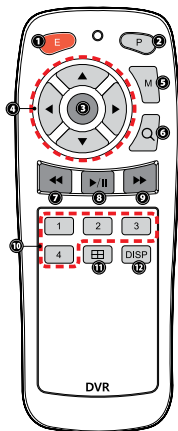
カメラ4台接続した場合の画面構成です、



カメラを1~3台のみ接続されている場合、接続されているカメラの映像のみ映り、接続されていないCHIはブルーバックになります。
(左の絵はCAM1のみにカメラを接続した場合の画面)

6 映像再生 & リモコン機能説明

DVR リモコン



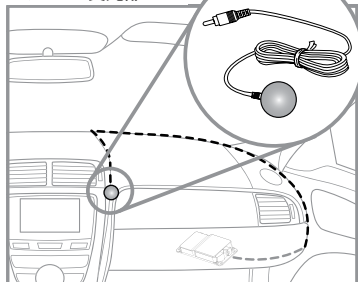
1. 緊急録画
30秒間イベント録画(ボタンを押したタイミングから前10秒、後20秒)
2. 使用しません
3. Enterボタン
4. 上下左右移動ボタン
5. 録画モードの時 : メインメニューに移動
メインメニューの時 : 前の画面に移動
6. 映像検索に移動(日付/時間)
7. 映像リストの時 : 前のページに移動
再生画面の時 : 巻き戻し
8. 映像リストの時 : 選択した映像を再生
再生画面の時 : 再生 & 一時停止
9. 映像リストの時 : 次のページに移動
再生画面の時 : 早送り
10. 録画モードの時 : 該当するCHのカメラ映像を拡大して表示
メインメニューの時 : 録画モードに変更
11. 録画モードの時 : 全てのカメラ映像を表示
メインメニューの時 : 録画モードに変更
12. メインメニューから録画モードに変更

リモコン受信部

1. DVR 前面表示部



2. リモコン受信部



(例示)

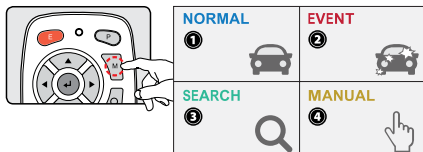
DVRの本体をシート下などに設置した場合、リモコン受信部をリモコンの信号が届く場所に設置して下さい。

* 外付のリモコン受信部と非常録画ボタン(E.Button)は併用できません。

* 外付のリモコン受信部を使用する場合は、製品本体は必ず隠れる場所に設置してください。

画面構成及びメニュー説明

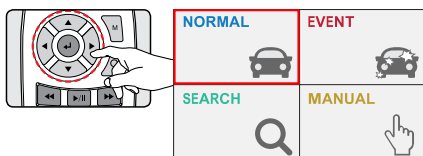
1. メインメニュー画面



録画モード時にリモコンの“M”ボタンを押すとメインメニュー(左図)に移動します。

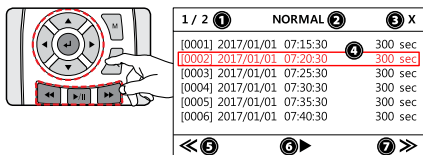
1. 常時録画(Normal)映像リスト画面に移動
2. イベント録画(Event)映像リスト画面に移動
3. 検索画面に移動
4. 緊急録画(Manual)映像リストの画面に移動

2. 映像リスト画面に移動



リモコンの上下左右ボタンで再生したい映像タイプを選択した後、ボタンを押します。

3. 映像リスト画面 (NORMAL/EVENT/MANUAL)



1. 録画ファイルのページを表示
2. 映像タイプ
3. メインメニューへ移動
4. 録画ファイルデータ情報(ボタンで選択したリストは赤色で表示)
5. 前の録画ファイルリストに移動
6. 選択した録画ファイルを再生
7. 次の録画ファイルリストに移動


* 本体での映像再生及びメインメニュー捜査中は録画は停止します。

* 操作画面にて約1分リモコン操作が無い場合、録画モードに戻ります。



運転中に操作しないでください。事故の原因となります。車両を安全なところに停車させてから操作してください。


4. 映像再生方法(3パターン)



1 / 2	NORMAL	X
[0001]	2017/01/01 07:15:30	300 sec
[0002]	2017/01/01 07:20:30	300 sec
[0003]	2017/01/01 07:25:30	300 sec
[0004]	2017/01/01 07:30:30	300 sec
[0005]	2017/01/01 07:35:30	300 sec
[0006]	2017/01/01 07:40:30	300 sec

パターン1)

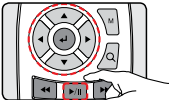
再生するリストから選択して \odot ボタンを押すと赤文字とカーソル(赤枠)が表示します。赤文字とカーソルを重ねた後に再度 \odot ボタンを押すと録画映像が再生します。



1 / 2	NORMAL	X
[0001]	2017/01/01 07:15:30	300 sec
[0002]	2017/01/01 07:20:30	300 sec
[0003]	2017/01/01 07:25:30	300 sec
[0004]	2017/01/01 07:30:30	300 sec
[0005]	2017/01/01 07:35:30	300 sec
[0006]	2017/01/01 07:40:30	300 sec

パターン2)

リモコンの \odot ボタンで再生するファイルを選択しリモコンの \blacktriangle 又は \blacktriangledown ボタンで画面下の \blacktriangleright ボタンにカーソルを合わせて \odot ボタンを押すと選択した映像が再生します。

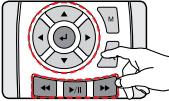



1 / 2	NORMAL	X
[0001]	2017/01/01 07:15:30	300 sec
[0002]	2017/01/01 07:20:30	300 sec
[0003]	2017/01/01 07:25:30	300 sec
[0004]	2017/01/01 07:30:30	300 sec
[0005]	2017/01/01 07:35:30	300 sec
[0006]	2017/01/01 07:40:30	300 sec

パターン3)

リモコンの \odot ボタンで再生する録画ファイルを選択して、リモコンの再生ボタンを押すと選択した録画映像が再生します。

5. 再生画面

1. 録画ファイルのページを表示
2. 再生する録画映像のファイル番号
3. 映像再生進捗状況
4. 停止
5. 前のファイル
6. 巻戻し
7. 再生/一時停止
8. 早送り
9. 次のファイル

* 録画映像が20秒未満の場合は早送り(▶▶)と巻き戻し(◀◀)はできません。又、それ以上のファイルであっても20秒後から早送り(▶▶)と巻戻し(◀◀)が可能になります。

* 本製品の電源がOFFになった直後の録画映像は早送り(▶▶)と巻き戻し(◀◀)はできません。

早送り(▶▶)機能の例

EX) 12時から録画された120秒の映像で12時1分の映像を見たい場合

◀▶▶ 5回

120秒の10% = 12秒

12時0分

▶▶ 12秒

▶▶ 12秒

▶▶ 12秒

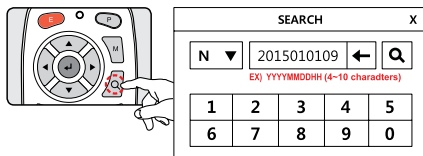
▶▶ 12秒

▶▶ 12秒

12時1分

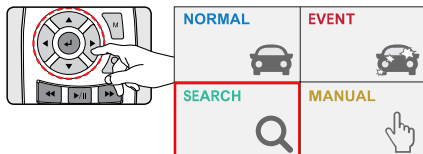
▶▶ ボタンを1度押す毎に、映像ファイルの10%の時間が進みます。

6. 映像検索画面に移動する方法(2パターン)



パターン1)

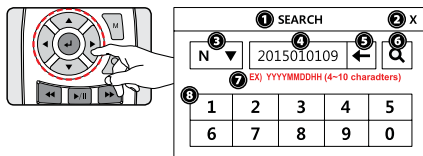
リモコンの Q ボタンを押す。



パターン2)

メインメニュー画面からリモコンでSEARCHを選択して、Q ボタンを押す。

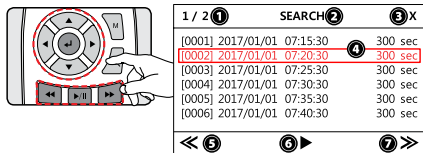
7. 映像検索 (NORMAL/EVENT/MANUAL)



1. メニュータイプ
2. 前の画面に移動
3. 録画モード選択(NORMAL/EVENT/MANUAL)
4. 検索する日付時刻の情報を入力
5. バックスキップ
6. 検索ボタン
7. 検索条件入力例
8. 数字入力ボタン

N ▼
E
M

8. 映像検索リスト



1. 検索した録画映像ファイルのページ番号
2. メニュータイプ
3. 前の画面に移動
4. 録画ファイルデータ情報 (Q ボタンで選択したリストは赤色で表示)
5. 前のページに移動
6. 選択映像再生
7. 次のページに移動

9. メインメニュー画面から録画モードに戻る(2パターン)



パターン1)

"M" ボタンを押すと録画モードに戻ります。



パターン2)

左のリモコンのイラストに表示した6つのボタンのいずれかを押すと録画モードに戻ります。

* 録画モードに戻った後は、10秒以上経過しないと再びメインメニュー画面を開く事はできません。

7 PCビューアーマネージャー

PCビューアーマネージャーを起動するための推奨スペック

CPU : Pentium series 以上
OS : WINDOWS 7/ 8/ 10

Memory : 2GB RAM 以上
HDD : 1GB 以上の余裕空間
使用者の権限 : Administrator



- * ビューアーからファイルを開く時、SDカードに保存された最古の映像がパソコンの現在時刻よりも1週間以上差がある場合はSDカードのフォーマットを推奨するメッセージが出ます。
- * 録画に使用するSDカードは定期的にフォーマットを行って下さい(行わないと不記録のリスクが増えます)。
- * ビューアーのファイル項目に録画リストが表示されない場合はSDカードの確認をお願いします。パソコンに外付HDD又はUSBメモリー等が同時に接続されている場合は媒体の選択を確認してください。

パソコンからSDカード内のファイルを確認した場合の表示

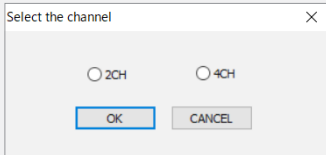


録画のファイル名は“CH_年月日_時分秒_N/A_N/A_録画モード”で構成し、常時録画ファイルは‘N’、衝撃録画ファイルは‘G’で表示します。

例) ch1_0183_20200528_180426_753_56991_N.avi

2020年05月28日 18時04分26秒に保存された常時録画(Normal)のファイルです。

名前	更新日時	種類	サイズ
ch1_0000_20200625_112021_438_119882_N	2020/06/25 11:22	AVI ファイル	28,002 KB
ch1_0001_20200625_112221_353_119615_N	2020/06/25 11:24	AVI ファイル	27,990 KB
ch1_0002_20200625_112421_001_119982_N	2020/06/25 11:26	AVI ファイル	27,994 KB
ch1_0003_20200625_112621_016_120683_N	2020/06/25 11:28	AVI ファイル	28,179 KB
ch1_0004_20200625_112821_732_119782_N	2020/06/25 11:30	AVI ファイル	27,800 KB
ch1_0005_20200625_113021_347_119499_N	2020/06/25 11:32	AVI ファイル	27,819 KB
ch1_0006_20200625_113221_329_119848_N	2020/06/25 11:34	AVI ファイル	27,905 KB
ch1_0007_20200625_113421_211_120749_N	2020/06/25 11:36	AVI ファイル	28,154 KB
ch1_0008_20200625_113621_002_119848_N	2020/06/25 11:38	AVI ファイル	27,802 KB

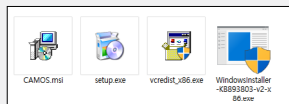


SDカードをビューアーでフォーマットすると、フォーマットをした後に左の選択画面(2CH / 4CH)が出ます。本製品では4CHを選択してください。

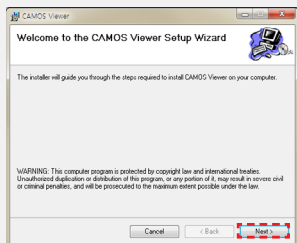
PCビューアーマネージャーのインストールの手順

※ 付属のCDをパソコンにセットしてCAMOS-DVR-setup.exeをダブルクリックし、インストールします。

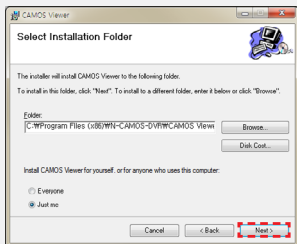
1. 「setup.exe」をダブルクリックする



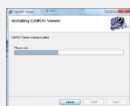
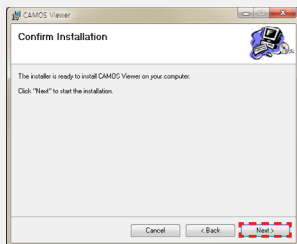
2. セットアップウィザードの開始「Next」をクリックする



3. インストール先の指定 インストール先のフォルダ画面が表示されますので、インストール先を指定し、「Next」をクリックする

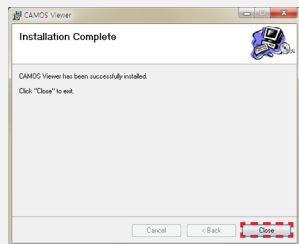


4. インストールの確認「Next」をクリックする。



※インストール画面

5. インストールの完了「Close」をクリックする



* ビューアーソフトは予告なく更新される場合があります。最新ビューアーソフトは弊社ホームページでダウンロードが出来ます。

ビューアー操作ボタンの説明



- 再生画面** 4分割映像が表示されます。(映像をダブルクリックするとクリックした映像が拡大します)
- 3軸Gセンサー** 3Gセンサー情報を表示します。
- 音量調整** 音量の調整をします。(+, -)
- 映像コントロール** 前のファイル/巻戻し/再生(一時停止)/早送り/次のファイル
- 再生速度調節** 再生速度調節 (1/4倍速~4倍速)
- 最小化** ビューアーを最小化(タスクバーに)します。
- アスペクト設定** 録画映像をビューアー画面の大きさに合わせます。
- 全体表示** 映像部分のみ全体画面状態に表示します。
- 最大化** ビューアーを全画面表示します。(モニター画面サイズに合わせて最大化)
- 終了** ビューアーを終了します。
- ファイル読み込み** SDカードに保存した映像データを読み取ります。
- ファイルリスト/拡張** 再生可能なファイルを表示します。(右ボタンを押すと拡張メニュー表示)
- 地図情報/拡張** 運行当時の経路を地図に表示します。(右ボタンを押すと拡張メニュー表示)
- GPS 情報** 運行当時のGPS情報を表示します。
- 事故報告書出力** 現在再生中の映像をキャプチャーし、報告書フォームに出力します。
- バックアップ** SDカードの録画データを写真(*.bmp)又は映像(*.AVI)としてPCに保存します。
- 環境設定** 本体の録画設定を変更できます。

ビューアー操作ボタンの説明

常時録画ファイルリスト画面



ファイルリスト拡張画面



ディスク読み込み

1. ①「フォルダー」のボタンをクリックすると、ディスク読み込み画面が表示されます。
2. ②ディスク読み込み画面で録画ファイルのあるドライブを選択して確認ボタンを押すと、ファイルリストが表示されます。
3. 録画ファイルのあるドライブが出て来ない場合は、「他のフォルダー開く」ボタンをクリックして目的のドライブを探してください。

ファイルリストの切り替え

1. ④ファイルリストに「ALL」「EVENT」「LOG」の3種類に切り替えて表示します。
2. [ALL]: SDカード内すべてのファイルを表示
3. [EVENT]: SDカード内のイベントファイルを表示
4. [LOG]: 本機の状態のログデータを表示

ファイルの再生

1. ⑤日付と時間を探して、確認したい映像開始時間をダブルクリックすると再生します。

ファイルリストの拡張

1. ⑥「リストの拡張」ボタンをクリックすると、画面の右側にウィンドウが開き、大きいリストが表示できます。再度⑥をクリックすると、元のファイルリストに戻ります。

画面の切り替え



EX 1 : 4 SPLIT

1. ビューアーを開き、ファイルを選択すると4分割画面の映像が表示されます。(EX 1 参照)
2. 分割映像再生中に、拡大したいチャンネルの映像の上にカーソルを合わせ、ダブルクリックをすると選択したチャンネルの映像が拡大します。(EX 2 参照)
同じ手順で4分割画面に戻れます。



EX 2 : CAM 1



CAM 2



CAM 3



CAM 4

地図情報の確認



- ①の拡張ボタンをクリックすると地図画面が拡大されます。
再度①ボタンをクリックすると元の地図表示に戻ります。

GPS情報の表示

再生している映像の情報を表示します。



再生している映像の日付と時刻

再生している映像の移動速度(グラフィカル)

再生している映像の位置座標
Latitude (緯度:北緯)・Longitude(経度:東経)

再生している映像の移動速度(数字)

付加機能



①をクリックすると、報告書が表示されます。報告書のメモ欄にコメントを記入し、「メモ追加」ボタンをクリックすると印刷イメージに表示されます。「プリント出力」ボタンをクリックすると、印刷できます。

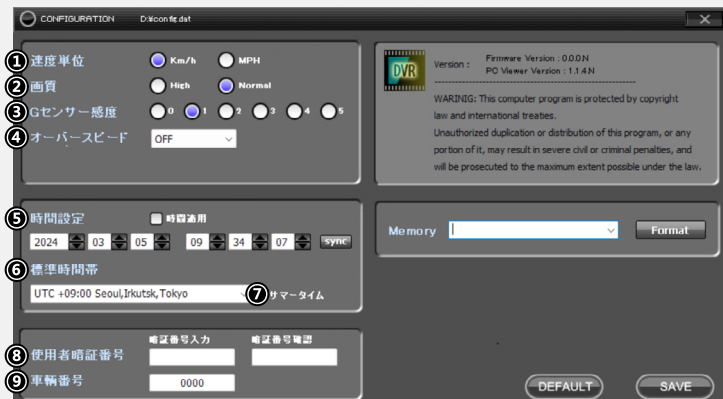


②をクリックすると再生しているデータを保存できます

1. バックアップタイプ AVIをクリックすると録画映像を保存
BMPをクリックすると静止画を保存
パソコン側での保存先を選択します
2. 経路
3. 開始時間 該当する録画ファイルの開始時刻を表示
終了時間 該当する録画ファイルの終了時刻を表示
4. バックアップパス パソコン側の保存先フォルダーを開く
5. スタート バックアップを開始する
6. 停止 バックアップを停止する

環境設定

環境設定ボタンを押して、環境設定ウィンドウを開きます。



- | | |
|-------------|---|
| 1. 速度単位 | GPS情報の速度単位を選択します。 |
| 2. 録画画質 | 録画映像の画質を設定します。(13ページ ※映像の解像度 参照) |
| 3. Gセンサー感度 | Gセンサーの感度を設定します。(6段階: 1(鈍感)→5(敏感) / 0(オフ)) |
| 4. オーバースピード | 設定した速度以上で走行すると、イベントファイルが生成されます。(40~160km/hの間で5km/h間隔で設定が可能) |
| 5. 時間設定 | 日付・時刻を設定できます。(GPSアンテナを使用する場合は使いません)
(時間適用にチェックを入れると、チェックを入れた時刻がWR-4000の製品本体に反映されます)
(Syncボタンを押すと、パソコンの現在時刻に同期します) |
| 6. 標準時間帯 | 標準時間帯(使用する国)を選択します。 |
| 7. サマータイム | サマータイムを適用します。(現在はチェックを入れなくても大丈夫) |
| 8. 使用者暗証番号 | プログラムにパスワードを設定します。(最大8桁、数字/文字可能) |
| 9. 車両番号 | 車両番号の設定ができます。(最大8桁、数字/文字可能) |



- * 標準時間帯は必ず本製品を使用する国に合わせて下さい。
- * 国(都市)を選択した後にSyncボタンを押してください。
- * GPSアンテナを使用すると、より正確な時刻で使用出来ます。

環境設定ボタンを押して、環境設定ウィンドウを開きます。



10. プログラム情報

製品本体とビューアーのバージョン情報が表示されます。

11. メモリ

使用するSDカードのドライブを表示します。

12. SDカードフォーマット

選択したSDカード(ドライブ)をフォーマットします。(FAT32形式)
*64GB(SDXC)以上のSDカードをご使用になる場合は必ずこちらからフォーマットしてください。
(フォーマットをすると、映像データと設定値は全て消えます)

13. DEFAULT

全ての設定を工場出荷時の状態にします。

14. SAVE

上記で変更した設定値をSDカードに保存します。
*設定値の保存はフォーマットを行った後に行ってください。



ビューアーで設定された設定値は使用するSDカードにファイルとして保存されます。

8 製品仕様

映像	入力	4Channel Camera input
	出力	HD 1 Output / CVBS 1 Output
音声		1Channel Microphone input
録画	解像度	FHD(1920x1080)、960H(960x480)
	フレーム	30fps
	モード	Normal / Event (G-sensor) / Manual
録画方式		H.264
メモリ		SDカード (min.16GB ~ max.512GB)
定格電圧		DC 12~24V (with super cap) max.32V
動作温度範囲		-10°C ~ 60°C
保管温度範囲		-20°C ~ 70°C
外形寸法 (幅 x 高さ x 奥行き)		198 x 34.5 x 100 mm
重量		822g (本体のみ)

保証書

保証期間 : お買い上げ日より1年間

品名 : 4chドライブレコーダー

型番 : WR-4000

製造番号 :

ご購入日 : 年 月 日

ご氏名 :

ご住所 : 〒

電話

販売店名
住所
電話
ファックス

印

この保証書はWR-4000の取付説明書の記載内容に基づく正常な使用において製造上の理由による故障などが発生した場合に、お買い上げ日より1年の製品の保証を致します。

ご購入の際、販売店名、製造番号を直ちにご記入のうえ、大切に保管してください。但し、お客様の使用上の過失、改造、修理、又は天災や事故による損傷、日本国外でのご使用、あるいは本書の提示と記載が無い場合は保証期間内であっても有償修理となります。

お客様にご記入いただいた保証書の控えは、保証期間内のサービス活動及びその後の安全点検活動のために記載内容を利用させていただく場合がございます。予め、ご了承下さい。

本機の使用上、何らかの不具合により、正常に録画できなかった場合の内容の補償、録画・編集した内容(データ)の損失、及び直接・間接の損害に対して、当社及び製造会社は一切の責任を負いません。予めご了承下さい。

CAMOS

株式会社シルバーアイ

〒222-0033 神奈川県横浜市港北区新横浜2-14-4シルバービル2F
TEL 045-474-1451 FAX 045-474-1522 <http://www.silver-i.co.jp>